

News Release

報道関係者各位

連絡先:

高梨 寿, コミュニケーションズ
Eメール; hisashi.takanashi@nielsen.com
電話; 03-5798-9353
ファックス; 03-5798-9441

資料は、ニールセン・カンパニー（米国）より発表された報道資料の抄訳です。

ニールセン・カンパニー(米国)、Audience Analytics 社の技術を取得

複合的なデータセットの統合/処理能力の向上へ

家庭用情報端末情報を報告する高性能分析プラットフォーム、
ニールセンのデータセットと従来のテレビ視聴率を統合

2008年2月14日、ニューヨーク発: ニールセン・カンパニー（米国）は、Audience Analytics 社並びに当該企業のもつ Audience Watch software を買収したと発表しました。このソフトは企業が、膨大な聴衆測定データを処理、統合、分析及び報告する際に、大きな能力を発揮します。

- "Audience Watch" ソフトウェアは、"Nielsen DigitalPlus" 製品ラインでのビデオ・オン・デマンドの活用状況の測定や家庭用情報端末データに基づくチューニングや双方向テレビの利用状況の分析を行う際に、主要な情報伝送手段となると考えられている。
- ニールセン・カンパニーは複合的で多様なデータセットを統合するため、シングル・プラットフォームを開発する予定です。これには、テレビ、インターネット、携帯機器や消費者の情報など、"NielsenConnect" 製品向けに一元化された情報が含まれています。また、テレビ視聴と在宅インターネット間での相互利用に関する情報を、まとめて提供可能なテレビ/インターネットのパネル情報も含まれます。

テレビ視聴のリサーチ分析用の先進的なソフトウェア・ソリューション提供企業である Audience Analytics 社は、既に Nielsen Media Research 社の全国的な回答者からのサンプルデータ、他の業界ソースからの商用情報、専有情報に基づき、プログラミングや到達範囲分析、頻度分析などを行っています。Audience Analytics 社の高度なデータベースエンジンは視聴率や視聴割合を算出することができ、またその最先端のソフトウェアにより、膨大な全数調査時のデータセットを数秒で処理することも可能です。

ニールセン・カンパニーでは Audience Analytics 社のシステムを通じて、お客様に柔軟性及び精度の高いデータ分析サービスを提供することができ、NPOWER（ニールセン・メディア・リサーチ社提供のデータ解析ツール）などの既存のデータ伝送システムを補足することが可能となります。今回の買収により、ニールセン・カンパニーは、広告主、代理店、放送業界やケーブルネットワーク、地方テレビ局、MSO（マルチプルシステムオペレーター:ケーブルテレビ局統括運営組織）や衛星運営会社、ISP(インターネット接続サービス業者)、無線事業者、電話会社に対し、新たな洞察を提供することが可能となります。



「マーク・キャノン氏(Audience Analytics 社の創業者および指導者)が、ニールセン・カンパニーの Analytics Technology 部門の上席副社長として加わる予定です。彼が先進的なアプリケーション・チームを率いることにより、この技術を維持し、増加し続ける複合的なデータセットに適応していくことが可能となります。また、お客様に対して、課題解決に必要な分析技術を開発、サポートしていきます」と、ニールセン・カンパニーは述べております。

「ニールセン・カンパニーは、Audience Analytics 社のソフトウェアとツールの取得により、強力なプラットフォームを構築し、アプリケーションを速やかに市場導入することができます。秒単位、世帯別、また異なる端末間であっても、家庭用情報端末データを処置、送信可能であり、非常に詳細なレベルのデータを正確にレポートすることができます。さらに、これらのツールによって、これらの様々な家庭用情報端末データと共に、回答者層のチューニングや人口構成の解析が可能であり、クライアントに市場に関する高品質で最も包括的な洞察を提供することが可能となります。このことにより、ニールセンとクライアントが複雑で一元化された情報を、以前にもまして、いち早く包括的に、受け取り、加工、分析することが可能となります。」とジム・オハラ(ニールセン・カンパニー、メディア・プロダクト・リーダーシップ)は述べています。

「今日のダイナミックなテクノロジー環境では、企業は、継続的投資、戦略的提携、人的資源の強化を通じて、市場の強みを維持することができるのみです。今回の買収は、ひとつの事例であり、新生ニールセンは事業の焦点を絞り、私達のクライアントのために最も良い技術資産を導入し続けます」とミッチェル・ハビブ(ニールセン・グローバルビジネスサービス執行副社長)は述べております。

「Audience Watch とニールセンのもつ他の機能との統合により、ニールセンは効率よく大量のデータをクライアントに提供でき、メディア産業がビジネスの意思決定をよりよく行うことを可能にします。企業がより高度な分析能力を発展させる際には、Audience Watch が、該当領域でのニールセンの成長の鍵になると信じております」とキャノン博士は述べています。

ニールセン・カンパニーについて

ニールセン・カンパニーは世界最大の情報・メディア企業で、市場情報(ニールセン)、メディア情報(ニールセン・メディア・リサーチ)、インターネット利用者情報(ネットレイティングス、バズメトリックス)、携帯電話利用者情報、トレードショー及び業界紙出版(ビルボード、ハリウッド・リポーター、アドウィーク)等の各業界で認められたブランドを多数所有しています。オランダ・ハーレムとアメリカ・ニューヨークの本社を中心に、世界 100 カ国以上でサービスを提供しています。詳しい情報は、ホームページ (<http://www.jp.nielsen.com>) をご覧ください。

###